

---

# 獣医コミュニケーション研究会会報 第1号 (2021)

---

## 1. 巻頭言

## 2. 報告

・2020年 年次大会 Web セミナー

## 3. 事務局からのおしらせ

・行事予定

・総会議事録

## 1. 巻頭言

今回、獣医コミュニケーション研究会としての運営体制が整ってきたことから、初めて会報を発行するに至りました。内容は号数を重ねるうちにブラッシュアップしていくでしょうが、根幹をなす大きな目的は、本研究会の活動に関する情報をまとめ、記録として残すことです。

まず第1に、2019年に整備された運営規約にもとづき、総会を定期的に関くこととなったため、それらの資料を収載する媒体が必要でした。情報公開としてはウェブサイトへの記載でも良いのですが、印刷体として保存可能な様式を保つことは、今後の会の活動に対する信頼を増すために重要です。

また、2017年に農場どないすんねん研究会(NDK)10周年記念大会を開催してから、2018年、2019年、そして新型コロナウイルス感染症の流行により急遽オンラインでの実施となった2020年まで、年次大会も毎年開催されるようになりました。各回とも主体的に動いてくださっている実行委員の方々の尽力によって、継続的な活動の見込みが立ったと考えられます。年次大会では教育講演や皆さんの活動報告を盛り込んでいますが、派遣実態や業績の証明として、抄録等の提示を要求されることがあります。そのときに「会報何号の何ページ」というふうに記載できるようになりますので、参加への障壁がひとつ解消されます。

会報はもちろん皆さんへの情報共有としても用いられます。長らくNDKメーリングリストを主たるチャンネルとして活動を続けてきていますが、情報を振り返るにはあまり向いていません。ウェブサイトから閲覧可能にしますし、印刷物として配布することもできますから、ぜひご活用いただければと思います。

(木村祐哉)

## 2. 報告

### ・2020年 年次大会 Web セミナー

9月6日(日曜日)16名の参加者により行われました。(保存した動画を、後日、29名の方がご覧になりました。)

小動物の病院等では、コロナの影響で、ご家族にどのように対応すればいいのか、病院のスタッフの対応など、いろいろな問題が発生しています。問題と対策を一緒に考えました。

#### 第1部は小動物現場の現状 ZOOM 座談会

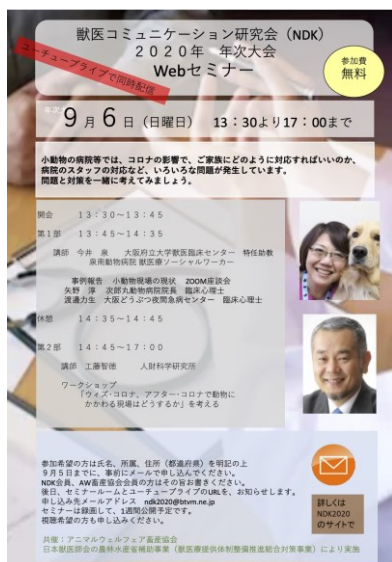
今井泉さん(大阪府立大学獣医臨床センター)

矢野淳さん(次郎丸動物病院院長 臨床心理士)

渡邊力生さん(大阪どうぶつ夜間急病センター 臨床心理士)

3人の方の座談会で、小動物病院の現状や対策の事例を報告していただきました。

新型コロナの影響で、顧客対応や病院スタッフへの対応を考える環境になりました。本来なら以前から対応すべき問題に、対応せざるを得ない環境になり、また意識も変化せざるを得ない状況で、逆に得られるものも多という前向きなとらえ方も出ていました。



第2部は工藤智徳さん(人財科学研究所)が「『ウィズ・コロナ、アフター・コロナで動物にかかわる現場はどうするか』を考える」を、グループワークを交えて、ワークショップを行いみんなで考えました。

少人数のグループワークにより、日常コロナ問題で考えたこと、悩んだこと、対応したことなどを話し合いました。ワーク後に講師の工藤さんによりミニ講義が行われ意識の持ち方や考え方を考える重要性が説明されました。

(山本浩通)

## 3. 事務局からのお知らせ

### ・行事予定

2021年4~9月 総会

2021年9月 年次大会

新型コロナウイルス感染症の流行により、2020年度は動物感謝デー、獣医内科学アカデミーへの参加がなくなりました。2021年度の見通しも定かではありませんので、総会と年次大会だけ記載いたします。

その他、有志によるオンライン勉強会も始まりました。皆さんの都合を勘案しながらなので、ここで具体的な日程を挙げることはできませんが、メーリングリスト等での通知にご注目ください。

## ・総会議事録

### 獣医コミュニケーション研究会 2020年総会 議事録

2020年9月6日 17:10～18:10 於:オンライン

出席者:木村祐哉、石山 大、今井 泉、窪田健太郎、若柳 翼、堀北哲也、松井匠作、内山健太郎、石井一功、川村誠輝、渡邊力生、宮下ひろこ、柴田正志、白戸綾子、榎谷雅文、松岡 猛、榎原早苗、矢野 淳、古姓 保、工藤智徳、山本浩通、森田文弥(敬称略、順不同、22名)

議事録作成者:木村祐哉

#### 1. 事業報告

1) セミナー1件(2020年2月23日 獣医内科学アカデミー(横浜) \*農林水産省補助事業(獣医療提供体制整備推進総合対策事業))の実施、動物感謝デー(2019年10月5日)への参加について、木村会長より報告があった。

2) 2018年度決算(資料1)

松井監事による監査を受けた決算案について木村会長より説明があり、賛成多数により承認された。

#### 2. 審議事項

1) 事業計画案

シンポジウム共催1件(2020年9月6日 アニマルウェルフェア畜産協会シンポジウム)と年次大会(2020年9月6日 オンライン \*農林水産省補助事業(獣医療提供体制整備推進総合対策事業))について、木村会長から説明があり、すでに実施済みのため追認ではあるが、賛成多数により承認された。

また、本年度の動物感謝デー、獣医内科学アカデミーも新型コロナウイルス感染症対策で例年から変更され、それらへの参加がなくなったことも説明された。

2) 予算案(資料2)

特筆する出費予定ない旨、木村会長から説明があり、賛成多数で承認された。年次大会の経費について質問があり、オンライン化により会場費等がかからず、講師謝金のみが農林水産省補助事業から直接支払われるため、本会予算としては計上されていないことが確認された。ただし、今後、オンライン化にともなう開催経費の計上の是非について提案があり、今後の検討課題とされた。

3) 会報の作成について

運営体制も整ってきたので、情報をまとめ、記録として残せるよう、会報を年に1回発行したい

という提案が木村会長よりあった。年次大会および総会を定期的に行う見込みが立ってきたため、それらの資料や活動報告を中心に構成すれば、労力として大きくないと考えられ、木村会長が中心となって作成を進めることとなった。

#### 4) 総会の開催時期について

総会の開催時期について、木村会長から提案があった。現在、年次大会にあわせて夏に総会を現地開催しているが、年度の区切りと大きく乖離しており、事務手続き上の問題となりうること、オンライン開催が可能となったので、3月に移すのが望ましいことが述べられた。その上で、出席者による議論が為され、本会の事業年度が3月末日締めであることから(運営規約 第14条)、3月の決算が済んだ後が良いとの提案があり、4月以降9月までの間の早い時期に開催する方針となった。

ただし、オンラインでのじゅうぶんな議論は困難である可能性があるため、現地開催される年次大会の際に運営会議を開いて検討事項の議論を始めることが望ましいとした。

#### 5) その他

日本獣医師会雑誌への連載記事の執筆協力について確認があった。

資料1

獣医コミュニケーション研究会 2019年度 決算報告案

|        |           |
|--------|-----------|
| 前年度繰越金 | ¥110,419- |
| 収入     | ¥0-       |
| 支出     | ¥40,600-  |
| 次年度繰越金 | ¥69,819-  |

|    | 摘要                        | 決算      |
|----|---------------------------|---------|
| 収入 | 繰越金                       | 110,419 |
|    | 計                         | 110,419 |
| 支出 | 公印作成                      | 7,220   |
|    | 2018年次大会経費（会員による立替ぶんの支払い） | 33,380  |
|    | 計                         | 40,600  |

会計監査の結果、収支が適正であったことを認めます。

2020年9月3日

監査 松井 匠作 

資料2

獣医コミュニケーション研究会 2020年度 予算案

|    | 摘要  | 予算     |
|----|-----|--------|
| 収入 | 繰越金 | 40,600 |
|    | 計   | 40,600 |
| 支出 | なし  | 0      |
|    | 計   | 40,600 |

獣医コミュニケーション研究会  
(Japan Association for Veterinary Communication)

通称:全国畜産支援研究会、農場どないすんねん研究会(NDK)

役員名簿

|      |        |
|------|--------|
| 会 長  | 木村 祐哉  |
| 副会長  | 石山 大   |
| 運営委員 | 今井 泉   |
|      | 窪田 健太郎 |
|      | 中尾 洋一  |
|      | 若柳 翼   |
| 事務局  | 堀北 哲也  |
| 監 事  | 松井 匠作  |

発行日

—2021年3月1日—